



令和4年 5月20日			
担当課(所属)	担当係	担当者	電話番号
恵那農林事務所 農地整備課	計画調整係	所 見屋井	0573-26-1111 (内線295)

## 三郷小学校において田んぼの学校 学習会・田植え体験を実施しました

### ◆学習会の概要

- ・日時 令和4年5月18日(水) 8時45分～9時30分
- ・場所 三郷小学校 体育館
- ・参加者 5年生(16名)、6年生(17名)、先生2名、恵那農林事務所 職員3名
- ・内容 恵那農林事務所の担当職員による学習会
  - (1) 「お米とお米づくりの話」 農業普及課 磯村 技術課長補佐兼係長
  - (2) 「田んぼのいろいろな働き」 農地整備課 見屋井 技師

### ◆田植え体験の概要

- ・日時 令和4年5月20日(金) 13時45分～15時30分
- ・場所 三郷小学校東側の水田
- ・参加者 5年生(16名)、6年生(17名)、先生2名  
深瀬営農組合 5名、JAひがしみの 1名  
恵那農林事務所 職員3名
- ・内容 地元の営農組合等の指導による手植えによる田植え体験

### ◆内 容

- ・恵那市立三郷小学校の5年生及び6年生が『田んぼの学校』の『学習会』及び『田植え体験』で、農業に親しみ、水稻生産や農業・農村の持つ多面的機能の大切さを学びました。
- ・スライド資料により種苗生産から、田植え、稲刈り、乾燥までの水稻生産体系を説明。三郷町は「種もみ」の県内一大産地であることに興味を持っていた。
- ・水田や棚田には、洪水を防止する働きや多様な生物を育む働き、伝統文化を守る働きなど米づくり以外にも様々な機能があることを学びました。
- ・田植え体験を通して農業の営みを学び、田んぼの機能について理解を深めました。

### ◆参 考

- ・三郷小学校では例年、地元農家や東美濃農業協同組合の協力により「稲作作業体験」が実施されてきましたが、本年度は岐阜県の「田んぼの学校活動事業」により、「学習会」と「生物調査」を追加するなど、内容を充実させて開催します。

(次頁：写真)

・ 5月18日 学習会の様子



・ 5月20日 田植え体験の様子

